

I 公益財団法人 大垣国際交流協会の概要

1. 設立年月日

昭和63年9月3日に任意団体「大垣国際交流協会」として設立、平成元年12月28日に財団法人化、平成24年4月1日から岐阜県より公益認定を受け公益財団法人となる。

2. 定款に定める目的

当法人は、産業、文化、スポーツ、教育等幅広い分野で国際的な交流を基とした「フレンドリー構想」の促進をはかり、国際社会に対応できるまちづくりと国際親善に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) フレンドリーシティとの学生等の相互受入、人材育成、市民活動の支援など地域住民の国際交流・国際協力活動を推進し、もって国際相互理解の促進に寄与する事業。
- (2) 多言語による相談、情報発信及び日本語学習支援など、地域在住外国人支援活動を推進し、もって多文化共生社会の形成に寄与する事業。
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業。

4. 所在地

岐阜県大垣市室本町五丁目51番地

5. 所管官庁に関する事項

岐阜県

6. 役員等に関する事項 (令和8年3月31日現在)

理事長	日 比 利 雄
副理事長	今 川 喜 章
〃	衣 斐 茂 光
常務理事	安 藤 光 男
〃	高 橋 時 雄
理 事	臼 井 千 里
〃	金 森 武
〃	川 崎 保 典
〃	高 木 健 志
〃	平 野 宏 司

監 事	朝比奈 鋭 一
〃	義 見 まり子

評議員	小 川 敏
〃	木 曾 義 尚
〃	社 本 久 夫
〃	坪 井 牧 子
〃	西 脇 英 洋
〃	松 井 文
〃	三 島 秀 昭
〃	水 野 靖 弘
〃	横 井 香 織
〃	渡 辺 正 典

<事務局>

事務局長（常務理事兼務）	1 人
職 員 4 人、日々雇用職員	1 人

7. 賛助会員の状況（令和8年3月31日現在）

団 体 会 員	:	3 5 社
個 人 会 員	:	8 3 人

Ⅱ 令和７年度 事業報告

(令和７年４月１日から令和８年３月３１日)

１ 事業の実施状況

【Ⅰ】 フレンドリーシティとの学生等の相互受入、人材育成、市民活動の支援など、地域住民の国際交流・国際協力活動を推進し、もって国際相互理解の促進に寄与する事業

(１) フレンドリーシティ派遣事業

大垣市のフレンドリーシティ（友情都市）であるベルギー・ナミュール市とアメリカ合衆国・オレゴン州ビーバートン市、ユージーン市への派遣は実施できたが、中国・邯鄲市への派遣は日中関係の緊張と邯鄲市側の協力が得られず中止となった。

令和７年度は、次の３都市に児童・生徒・学生訪問団の研修派遣を実施した。

①第１０回 ベルギー・ナミュール市 中学生 研修派遣

- ・時 期：令和７年９月１３日（土）～９月２３日（火）＜１１日間＞
- ・人 員：中学生１０人、引率者３人 計１３人
- ・内 容：市表敬訪問、市内外施設見学、ホームステイ、中高一貫校訪問及び生徒との交流など。

②第７回 アメリカ合衆国オレゴン州・ビーバートン市、ユージーン市高校生研修派遣

- ・時 期：令和７年１０月９日（木）～１０月１８日（土）＜１０日間＞
- ・人 員：高校生１０人、引率者３人 計１３人
- ・内 容：市表敬訪問、市内外施設見学、ホームステイ、高等学校訪問・授業体験及び生徒との交流など。

(２) フレンドリーシティ受入事業

フレンドリーシティ（友情都市）である中国・邯鄲市からの小・中・高校生訪問団の受入は、相手側の事情などで実施できなかったが、ドイツ・シュツットガルト市からの中学・高校生訪問団の受入は実施できた。

市内の高等学校を訪問し、同世代を含む学生との交流を深め、また、日本文化体験やホームステイなどを通じ、異なる習慣・文化・価値観などを相互に学びあうことができ、両市の友好の絆をさらに強くすることができた。

令和７年度は、次の都市の学生訪問団の受入れを実施した。

① 第１４回 ドイツ・シュツットガルト市学生訪問団受入

- ・時 期：令和７年１０月１１日（土）～１０月１８日（土）＜８日間＞

- ・人 員：中学・高校生１３人、引率者２人 計１５人

（３）地域国際交流事業

地域住民の国際意識・国際感覚の醸成を図ることを目的に、地域在住外国人との相互交流を通して文化・習慣等の違いを理解する機会を提供できた。

①国際理解ワークショップ

○「パキスタン編」

- ・日 時：令和７年８月３１日（日）１３：３０～１５：００
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館４階 料理実習室
- ・内 容：パキスタン人講師によるパキスタン紹介と、参加した外国人・日本人によるペアでのカレーの調理、実食を通しての異文化交流。
- ・講 師：ウスマン・スマイラ 氏ほか
- ・参加者：２２人

○「ペルー共和国編」

- ・日 時：令和８年２月８日（日）１３：３０～１５：００
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館４階 料理実習室
- ・内 容：ペルー人講師によるペルー紹介等と、参加した外国人・日本人によるペアでのジャガイモ料理の調理、実食を通しての異文化交流。
- ・講 師：野原・メリッサ 氏
- ・参加者：２３人

（４）国際交流ボランティア活動推進事業

市民参加による国際交流・多文化共生を推進するため、日本語学習支援、日本文化紹介、ホームステイ・ホームビジット、通訳・翻訳等の各国際交流ボランティア募集を引き続き実施した。また、ボランティア同士の共通課題解決のため研修会を開催し、ボランティア活動を積極的に支援するとともに、地域活動の担い手の育成に努めた。

（令和８年３月３１日現在の国際交流ボランティア登録者数）

・ホームステイ・ホームビジット	４４人
・通訳	２５人
・翻訳	１７人
・日本文化紹介	４３人
・日本語学習支援	１２４人
・海外文化紹介	９人
・母国文化紹介	２人
・災害時通訳	１４人
・企画・運営	１６人

①日本語学習支援ボランティア講座

地域在住外国人への日本語学習支援やボランティア活動について学ぶ講座を開講し日本語学習支援ボランティアの養成を図った。

○第1期：令和7年7月27日（日）～8月31日（日）

10：00～12：00 全5回（ただし8月10日は休講）

第2期：令和8年1月18日（日）～2月15日（日）

10：00～12：00 全5回

- ・会 場：スイトピアセンター 学習館6階 かがやき活動室6-3ほか
- ・内 容：地域在住外国人の日本語学習をサポートできる人材を育成するなど。
- ・講 師：大垣国際交流協会職員
柏谷 涼介 氏（日本語教師）
- ・受講者：第1期：23人（一般22人、ボランティア登録者1人）
第2期：13人（一般11人、ボランティア登録者2人）

②ボランティア交流会

- ・日 時：令和7年8月17日（日）11：30～12：00
令和8年2月15日（日）11：15～12：00
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館6階 かがやき活動室6-3
- ・内 容：日本語学習支援ボランティア講座受講者を対象に、マンツーマン日本語学習や日本語教室でのアシスタントなどの体験談を基に交流した。
- ・参加者：8月：16人、3月：9人

③ボランティアの集い

永年にわたりボランティア活動に尽力された方を表彰するとともに、「外国人目線での災害」をテーマにグループワーク型の講演会と、医療目線での避難所などにおける日用品を使った応急手当をカードゲームで学んだ。また、活動者の課題解決などの意見交換やボランティア登録者の参加意識の醸成を図った。

- ・日 時：令和8年3月1日（日）13：00～15：00
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館2階 スイトピアホール
- ・内 容：永年活動しているボランティアへの感謝状贈呈と講演及びボランティア同士の交流を兼ねたグループワーク。
- ・参加者：19人（当協会ボランティアほか）

（５）民間国際交流助成事業

市内の民間団体が実施する国際交流活動に対して、国際相互理解の促進に寄与する事業及び多文化共生社会の形成に寄与する事業については、後援や共催事業として協力するとともに、当協会国際交流等活動助成金交付要綱に基づいて、市内の各種団体

の国際交流活動等の事業に対し助成した。

助成件数：3件、助成総額：240千円 助成対象事業は、＜別表＞のとおり

＊助成件数と助成金額の推移

年 度	R 3	R 4	R 5	R 6
助 成 件 数	2 件	3 件	4 件	7 件
助成金額（千円）	1 6 0	2 4 0	3 2 0	4 1 6

＜別表＞

令和7年度「(公財)大垣国際交流協会国際交流等活動助成金」事業一覧表

No.	事業名	主催者	助成対象 事業費	交付 決定額	助成額 (千円)
1	2025年オレゴン高校生教育ホームステイグループ受入れ事業	W I N G	269	80	80
2	第42回ネオ・ダール「日本・フランス・韓国合同美術展	ネオ・ダール会	802	80	80
3	ピーター・バンコフ ポスター展	日本国際ポスター美術館	442	80	80
計	3 件		1,513	240	240

＜民間国際交流団体等の実施事業に対する後援事業＞

民間国際交流団体等が実施する事業に対して後援を実施。

後援事業件数：2件、共催事業件数：2件

（6）外国語基礎会話講座事業

外国人講師等による講義を通じて、基礎的な語学力を養いコミュニケーション能力の向上とともに地域住民が異文化・習慣等を理解し国際感覚を養うために実施した。

① 英語基礎会話講座（毎年）

・日 時：令和7年10月5日～11月28日 毎週金曜日

10：00～11：30（全8回）

・会 場：スイトピアセンター 学習館4階 学習室4ほか

・講 師：加藤 ミリアム氏（英会話講師・MICスクール代表）

・受講者：5人（一般1人、賛助会員4人）

②韓国語基礎会話講座（毎年）

- ・日 時：令和8年1月17日～3月14日 毎週土曜日（2月21日は休み）
10：00～11：30（全8回）
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館3階 学習室3-5
- ・講 師：俞 ^ユ ^{ソヒャン} 瑞香氏（韓国語講師）
- ・受講者：13人（一般7人、賛助会員6人）

③中国語基礎会話講座（隔年）

- ・日 時：令和8年1月11日～3月1日 毎週日曜日
13：30～15：00（全8回）
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館4階 学習室4
- ・講 師：周 麗氏（中国語講師・通訳）
- ・受講者：12人（一般2人、賛助会員10人）

④ポルトガル語基礎会話講座（隔年）

- ・日 時：令和7年10月5日～11月23日 毎週日曜日
13：00～14：30（全8回）
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館3階 学習室3-5ほか
- ・講 師：進藤 明美氏（ポルトガル語通訳・翻訳）
- ・受講者：9人（一般1人、賛助会員8人）

（7）海外事情紹介事業

地域住民の異文化への興味や理解を深めることにより国際交流の啓蒙及び知識の普及を図り、ひいては国際相互理解の促進に寄与することを目的に実施した。

①海外研修派遣団員の報告会

フレンドリーシティへの学生派遣団による異文化体験の報告及び海外事情紹介を兼ねて、一般住民の方も対象に開催した。

○小・中学生研修派遣団（ベルギー・ナミュール市）

- ・日 時：令和7年12月13日（土）10：30～11：30
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館2階 スイトピアホール
- ・参加者：46人

○高校生研修派遣団（アメリカ合衆国ビーバートン市・ユージーン市）

- ・日 時：令和7年12月13日（土）14：30～16：00
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館2階 スイトピアホール
- ・参加者：36人

(8) 国際相互理解事業

当協会の事業紹介や海外紹介のための展示、国際交流ボランティアの活動、地域の各団体の国際交流に関する活動、記録、お知らせ等を協会機関誌やウェブサイトを通じて広く市民等に広報することにより、地域住民の国際相互理解の一助となるよう実施した。

①事業記録写真等展示事業

a. 海外紹介パネル展示

大垣市在住のブラジル・ベトナム人のアンケートによる母国文化紹介を掲示し、市民へ海外の事情紹介を実施した。

b. 事業紹介パネル展示

協会の事業実施状況等をパネル展示し、広く市民に広報した。

②広報事業

a. 協会ニュース「フレンドリー」発行

当協会の機関誌「フレンドリー」No. 100号（9月号）No. 101号（3月号）を発行し、協会の事業・行事等や各団体の国際交流に関する情報などを提供した。

b. ウェブサイト等による広報事業

ウェブサイトやメール等を活用して、行事・事業等の紹介、お知らせ等最新の情報を随時提供した。

【Ⅱ】多言語による相談、情報発信及び日本語学習支援など、地域在住外国人支援活動を推進し、もって多文化共生社会の形成に寄与する事業

(1) 多文化共生推進事業・外国人支援事業

地域在住外国人が、日本の文化、生活習慣、ことば等を理解する一助とすることを目的に、外国人市民を対象とした各種講座等を開催するとともに、相談窓口の設置や地域在住外国人の活動を支援することにより、もって多文化共生社会の形成に寄与する事業を実施した。

①地域在住外国人の日本語学習支援

地域社会で日常生活をする上では、日本語を話そうとする地域在住外国人は多くないのが現状で、日本語を話す機会が少ないことのみならず日本語を話したり聞いたりする自信がなかったり、日本語に対する不安によるものと思われる。

このことは、多文化共生の観点からもコミュニケーション形成上の壁となっており、より地域に親しんでもらえるために日本語学習支援が不可欠となっており、

そのため、日本語の学習を希望する地域在住外国人を対象に各種の日本語学習支援事業を実施した。

a. マンツーマン方式の日本語学習支援

- ・日 時：休館日を除く、毎週1回 8：30～17：00
- ・会 場：スイトピアセンター 学習室ほか
- ・内 容：日本語学習支援ボランティアによるマンツーマンでの学習支援。
- ・学習者：地域在住外国人79人（14か国）
- ・協力者：日本語学習支援ボランティア45人

b. にほんごおしゃべりルーム

- ・日 時：令和7年4月6日（日）～令和8年3月29日（日）
9：30～12：00
- ・開催回数：17回
- ・内 容：日本語学習支援ボランティアの協力により、協会で日本語学習をしている地域在住外国人を対象に、気軽に日本語を話す機会を提供することにより、日常会話能力の向上を図ることを目的に実施した。
- ・参加者：日本語学習をしている地域在住外国人（延べ20人）、ボランティア（延べ28人）

c. 地域在住外国人のための日本語教室

- ・生活の中で役立つ日本語の習得を目標に開講した。

○地域在住外国人のための日本語教室 レベル1

第1期：令和7年7月13日～9月14日

第2期：令和7年10月5日～12月7日

第3期：令和8年1月11日～3月22日（2月22日は休み）

全て、毎週日曜日10：00～12：00 各期10回

- ・会 場：スイトピアセンター 学習館4階 男女共同参画活動室ほか
- ・内 容：生活者に必要な、初歩の日本語学習教室の開講。
- ・講 師：日本語学校（ホツマインターナショナルスクール）講師1人
- ・アシスタント：日本語学習支援ボランティア23人（延べ192人）
- ・受講者：第1期21人（延べ137人）、第2期20人（延べ121人）、
第3期17人（延べ96人）
（インドネシア、スリランカ、中国、ネパール、バングラデシュ、
パキスタン、フィリピン、ブラジル、ベトナム、ペルー、
南アフリカ）
- ・託児サポーター：未実施

○地域在住外国人のための日本語教室 レベル2

第1期：令和7年7月13日～9月14日

第2期：令和7年10月5日～12月7日

第3期：令和8年1月11日～3月22日（2月22日は休み）

全て、毎週日曜日10：00～12：00 各期10回

- ・会 場：スイトピアセンター 学習館6階 かがやき活動室6-1ほか
- ・内 容：日常生活のコミュニケーションができるように日本語を学習する。
（レベル1終了レベル）
- ・講 師：佐藤 幹樹子氏（日本語教師）、新川 和功氏（日本語教師）
マーセル アイカマン氏（日本語教師）
- ・アシスタント：日本語学習支援ボランティア24人（延べ138人）
- ・受講者：第1期17人（延べ135人）、第2期21人（延べ64人）、
第3期11人（延べ71人）
（インドネシア、スリランカ、中国、パキスタン、フィリピン、
ブラジル、ベトナム、ペルー）

d. 外国人児童プレスクール事業

＜大垣市受託事業＞

- ・日 時：令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）
- ・会 場：北こども園及び各こども園・幼稚園・保育園
- ・内 容：就学前の外国人児童への集団指導及び各園巡回指導による日本語学習支援を実施した。
- ・参加者：日本語学習児童53人
（アメリカ合衆国、インドネシア、エジプト、スリランカ、中国、
ネパール、パキスタン、フィリピン、ブラジル、ベトナム、ペルー）

②地域在住外国人のための相談窓口の設置

a. 相談窓口の設置（会場：スイトピアセンター 学習館2階 協会事務室）

○ポルトガル語による相談：毎週日曜日 9：00～15：00

相談員：古川 カチア氏

○中国語・英語による相談：休館日を除く毎日 8：30～17：15

相談員：本協会職員

b. 行政書士による行政手続き相談会（県行政書士会協力）＜予約制＞

・日 時：令和7年4月6日（日）～令和8年3月1日（日）

13：00～15：00 毎月第1日曜日

・会 場：スイトピアセンター 学習館

- ・内 容：日常生活での行政手続など。
- ・相談員：行政書士 坂口 裕祐氏
- ・相談者：1人

c. ポルトガル語によるこころの相談会＜予約制＞

- ・日 時：令和7年4月13日（日）～令和8年3月8日（日）
9：00～14：00 毎月第2日曜日
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館4階 学習室4ほか
- ・内 容：日常生活でのこころのケア専門カウンセラーによる相談。
- ・相談員：ビビガナン・ベルナルディ・アルベス氏（クリチバカトリック大学
卒業、日本心理学会認定心理士）
- ・相談者：52人

d. 地域在住外国人のための法律相談＜予約制＞

- （日本司法支援センター岐阜事務所＜法テラス岐阜＞と共催）
- ・日 時：令和7年4月27日（日）～令和8年3月22日（日）
13：00～15：00 毎月第4日曜日
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館4階 学習室4
- ・内 容：日常生活での法律相談。
- ・相談員：法テラス岐阜が派遣する弁護士
- ・相談者：9人

③地域在住外国人のための行事、講座等の開催

a. 地域在住外国人のための日本文化講座

○地域在住外国人のための和服体験

- ・日 時：日曜日・年3回 10：00～12：00
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館2階 茶室
- ・指導者：日本文化紹介ボランティア（着付け）4人
- ・参加者：8人（中国、ブラジル、ベトナム、）

b. 地域在住外国人のための神輿体験（十万石まつりへの参加）

- ・日 時：令和7年10月12日（日） 12：00～15：30
- ・会 場：大垣駅通りほか
- ・内 容：日本文化である「みこしかつぎ」を体験。
- ・参加者：23人（外国人20人、ボランティア3人）

④ブラジル人子弟日本語学習支援事業

外国人（ブラジル人）子弟への日本語学習支援を実施するため、日本語指導の講師派遣を実施した。

- ・日 時：令和7年4月1日（火）～令和8年3月26日（火）
毎週火曜日 9：00～16：00（月4回）
- ・対 象：学校法人HIRO学園の生徒 指導回数48回
- ・派遣講師：池谷日都美氏、山中かおり氏

2 理事会・評議員会の開催状況

公益財団法人の運営に関する事業計画、収支予算・決算その他重要な事項について審議を受けるため、理事会・評議員会を次のとおり開催した。

（1）理事会の開催状況

第1回理事会：令和7年5月21日（水）10：26～11：22

スイトピアセンター 学習館2階 特別会議室

第1号議案

「令和6年度（公財）大垣国際交流協会 事業報告及び附属明細書」（案）
について

第2号議案

「令和6年度（公財）大垣国際交流協会 計算関係書類＜貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録＞」（案）について

第3号議案

「（公財）大垣国際交流協会 令和7年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」（案）について

報告事項

- （1）「令和7年度第1回 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況に関する報告」について

その他

- （1）今後の事業予定について
- （2）次回理事会について

第2回理事会：令和8年3月11日（水）10：26～11：34

スイトピアセンター 学習館2階 特別会議室

第1号議案

「令和8年度（公財）大垣国際交流協会 事業計画」（案）について

第2号議案

「令和 8 年度（公財）大垣国際交流協会 収支予算＜損益＞」（案）について
第 3 号議案

「令和 8 年度（公財）大垣国際交流協会 資金調達及び設備投資の見込み」
（案）について

第 4 号議案

「役員等賠償責任保険の締結（更新）」について

報告事項

- （１）「令和 7 年度第 2 回 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況に関する報告」について

その他

- （１）今後の事業予定について
（２）次回理事会について

（２）評議員会の開催状況

定時評議員会：令和 7 年 6 月 11 日（水） 13：57～14：52

スイトピアセンター 学習館 2 階 特別会議室

第 1 号議案

「令和 6 年度（公財）大垣国際交流協会 計算関係書類＜貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録＞」（案）について

報告事項

- （１）「令和 6 年度（公財）大垣国際交流協会 事業報告及び附属明細書」について
（２）「令和 7 年度（公財）大垣国際交流協会 事業計画」について
（３）「令和 7 年度（公財）大垣国際交流協会 収支予算＜損益＞」について
（４）「令和 7 年度（公財）大垣国際交流協会 資金調達及び設備投資の見込み」について
（５）「役員等賠償責任保険契約の締結（更新）」について
（６）「令和 7 年度第 1 回 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況に関する報告」について

その他

- （１）今後の事業予定について
（２）次回定時評議員会について

事業報告の附属明細書について

附属明細書については、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。